

びふか
まちのこくです

こんにちは。

2016年5月号
北海道／美深町議会



新1年生

小学校での初めての給食！

町産材に補助拡大 第1回定例会 …… 2～3

28年度予算可決 予算審査
特別委員会 …… 4～7

ここが聞きたい 一般質問に
5氏登壇 …… 8～12

委員会レポート …… 14～15

議会広報25年の紙面から② …… 17

第97号

この議会広報は、地球にやさしい
再生紙を使用しています。

R 100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用



議会広報データ <http://www.town.bifuka.hokkaido.jp/cms/section/gikai/index.html>

定例会



総務住民常任委員会へ付託

「美深町行政不服審査会条例の制定」については、新規条例であること 「美深町快適な住まい環境と商工業振興補助金条例の改正」については大幅な改正であることから所管委員会に付託された。審査の結果、いずれも「原案可決すべきもの」として本会議に報告された。

第1回定例会は、3月4日から17日までの日程で開かれ、新年度予算案7件、平成27年度補正予算案6件、条例制定・改正案11件が提案され、新年度予算は予算特別委員会で、条例案2件については総務住民常任委員会に付託され審査された。

地域活性化の起爆剤に

町産材使用に補助拡大

質問 山林所
出来上がった
加工品が町産材
なかどうかを、どの
ように見極めるのか。

条例改正

美深町快適な住まい
環境と商工業振興補助金条例の一部を改
正する条例

質問者 岩崎・藤原議員
原案可決 「全員賛成」

本条例は、平

成27年度末をも
つて3年間の時
限立法が切れる
ことに伴い、林
業振興及び町
産材の利用促進
を新たに加える
など、制度を充
実して3年間の
補助制度をスタ
ートさせるもの。

美深町行政不服審査会条例

条例制定

質問 審査会を常設
としない理由は。

総務課長

不服申し
出の内容に
よっては、専門的知識
も必要なことから、そ
の都度、委員を委嘱し、
審査会が終了したとき
は、廃止され、委員も
解任される。

質問者 岩崎議員
原案可決 「全員賛成」



更なる町産材の促進に期待する補助金へ

第1回



美深町町有林野管理条例の一部改正

恩根内に居住されていた細川進氏より、恩根内地区の山林14万4,780m²について寄附を受け、今般所有権移転登記が完了したことから面積を追加するもの。

原案可決〔全員賛成〕

過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正
過疎地域において民間が行う製造業、情報館業の機械及び設備などの新設や、増設への投資に対する固定資産税の課税免除の特例措置を継続し、地域の産業活性化を図ることを目的とする。

本年3月末日の有効期限を、更に5年間延長しようとするもの。
番号記入が必要なのか。
ごく少数の申請にも
は利用しようとしている。

質問

美深町行政手続における特定個人を識別するための番号利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

マイナンバー制度導入に伴う条例整備。

平成26年6月公布された内容に合わせ、関連8件の条例整備。

原案可決〔全員賛成〕

原案可決〔全員賛成〕
平成27年人事院勧告に沿つて条例改正するもの。

原案可決〔全員賛成〕

学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備
平成26年6月公布された各学校の定義付けの文言整理内容に合わせた条例整備。

原案可決〔賛成多数〕

質問者 中野議員
して番号は記入している。
ただ、記入しなければ受理しないということではない。

補正予算



細やかな説明が求められるマイナンバー制度

一般会計補正(主なもの)

補正前の額	補正額	補正後の額
48億8260万円	2173万円	49億434万円
町道除排雪対策費		2280万円
情報セキュリティ強化対策		5800万円
国保会計繰出金等		775万円
燃料費	△1254万円	

[一般会計のなかみ]
町民1人あたり
このように
使われます。

平成28年3月31日現在 人口4,621人

一般会計総額
47億2100万円
町民1人あたり
約**102万円**

建設水道課長 住民
のご意見
を見頂く中、気象状況
に合わせ補正等で早期
の対策を図っていく。

課題解決には住民と
対話が必要では。
今年度はどのよくな
姿勢で対応するのか。



改修が待たれる西団地 公営住宅

農政係長 輪作の継
承事業でもあり、土づくりや病気

質問 畑作支援事業
で補助単価が5
00円から3000円
と幅があるがなぜか。

質問 農業の経営法
制は将来的に法
人化、小規模化のどち
らの方向へ進むと考え

商工観光係長 の社会
組織

質問 観光の振興
人化については、
単体での法人化が可能
と考えているのか。

総合計画
第1章

自然環境と調和する
安全・安心なまち「美深」

道路交通網等の整備

質問 冬期間の除雪
は大きな課題、特に公営住宅や、狭い
道路の地域。

建設水道課長 西団
地は入居率が低下しており、子育て世代向けの支援
住宅に用途変更を考えている。

建設水道課長 西団
地は入居率が低下しており、子育て世代向けの支援
住宅に用途変更を考えている。

総合計画
第2章

資源をいかす
活力に満ちたまち「美深」

質問 移住体験が移
住に結びついて

質問 長崎・藤原・
南・荒川・諸岡・小口
委員

建設林務G副主幹
年度

質問 林業の振興
化事業では高性能林業機械の購入補助
があるが、その内容は。

予算審査委員会

3月15日・16日の2日間、平成28年度一般会計並びに5特別会計、1事業会計が審査され、原案通り「可決すべきもの」と決した。



岩崎泰好予算審査特別委員長

公営住宅等の充実

質問 西団地再生事業ではどのような構想を持っているのか。

また、公営住宅の今後の在り方と、民間賃貸住宅建設事業を復活する考えは。

質問 恩根内市街地活性化住宅の建設費が多額になつているが、金額の根拠は。

いない理由は何か。実際に住んでみた体験をリアルに情報発信する取り組みが必要では。

農業G主幹 本町の基本的な

農業振興計画から、中規模の個別完結型で家族労働力を活用した形態が主となると考えている。

農業G主幹 本町の基本的な

質問 旧恩根内 戸の住宅に改築する計画。屋上防水工事、外壁改修、スロープの設置によるもの。

質問 地域の高齢者や農業実習生等が対象。

質問 「北いっしょ」で動画を作成し、冬の体験利用でもPR活動に力を入れ、今回の新しい体験住宅を活用したい。

質問 就労の問題や、厳冬期の生活不安が挙げられる。

農業G主幹 本町の基本的な

農業振興計画から、中規模の個別完結型で家族労働力を活用した形態が主となると考えている。

農業G主幹 本町の基本的な

農業振興計画から、中規模の個別完結型で家族労働力を活用した形態が主となると考えている。

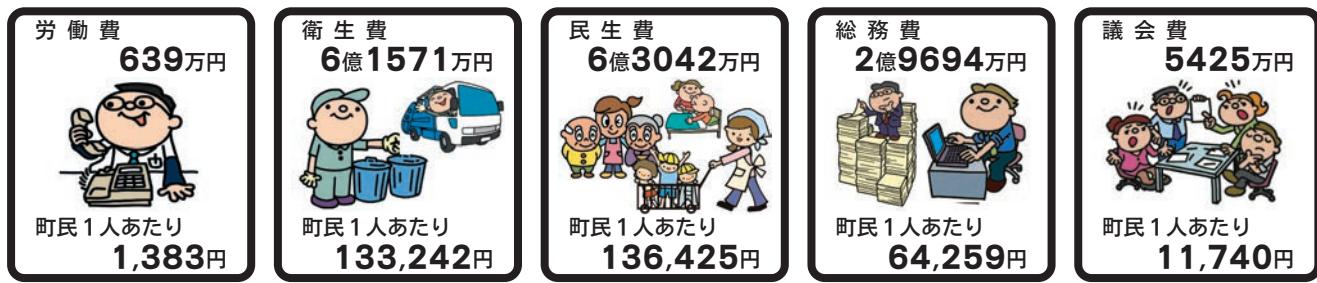
林業の振興

農業G主幹 本町の基本的な

農業振興計画から、中規模の個別完結型で家族労働力を活用した形態が主となると考えている。

ているか。

ているか。



されており、十分に協議していきたい。

〔質問者 諸岡・藤原・南・長岐・和田委員〕

〔教育G主幹〕の中学校に出向いて、PR活動やインターネットなど様々な方法を取り入れていく。

〔教育次長〕探していが、見つからない状況で、他の住宅整備と絡めた対策も考えたい。

〔生活環境G主任〕度の大きな変更はない。平成28・29年で細部を試算し、保険料率を出す予定である。詳細は今後決定していく。

うな影響があるのか。



更なる地元食材が求められる給食

〔質問〕
ホームページに動画を盛り込むなど、情報発信に工夫が必要ではないか。

〔質問〕
学校給食が開始から1年経過するが、今までの課題と対策、新年度予算の根拠及び考え方。

〔質問〕
社会保障の充実

〔質問〕
平成30年に道後は、当町にはどのよ

〔運営〕
運営できている。
運営実績に基づき、地元食材、姉妹町の食材をより活用できるよう予算措置を講じていきたい。

〔質問〕
下宿の確保も必要なものでは。

〔質問〕
荒川・和田・藤原・長岐・齊藤・諸岡・小口・南委員

〔地域福祉の充実〕
ほつとプラザ☆スマイルの指定管理料で人件費と電気料の伸びが大きいが、内容は。

〔給食センター長〕
期間 冬
の仁宇布地区への配達では、最悪の事態を想定し非常食の準備をしていたが無事に対応。料理が冷める心配については、問題なく当初の事業計画に沿つて

〔質問〕
美深高校の奨学金補助制度をどう発信したか、またその結果は。

〔質問〕
マスクマスク等を通じ情報発信をして、問い合わせを多数頂いた。制度利用は、9名の卒業生から希望があり、28年の入学希望者は19名の予定。

〔質問〕
保健福祉G主幹
日々様々な意見があるが、楽しみにしている方もおり、また歴史的経緯もあり、当面は継続したい。

〔質問〕
生活住民課長
医療費請求
の減少傾向が続いている、実績に合わせ予算を組んだ。発生した積立金は被保険者に有効に活用したい。

〔質問〕
保健福祉G主幹
人は社会保険対象者を2名体制にする。電気料では、単価上昇により25%～30%の料金増を見込んでいる。

〔質問〕
地域福祉推進事業の中身は。

次代をつくる人を育てるまち「美深」

〔総合計画第3章〕

〔質問者 諸岡・藤原・南・長岐・和田委員〕

〔教育G主幹〕動画も検討材料としている。

〔教育次長〕るが、見つからない状況で、他の住宅整備と絡めた対策も考えたい。

〔生活環境G主任〕度の大変更はない。平成28・29年で細部を試算し、保険料率を出す予定である。詳細は今後決定していく。

健康で明るく暮らせるまち「美深」

〔総合計画第4章〕

〔質問者 荒川・和田・藤原・長岐・齊藤・諸岡・小口・南委員〕

〔保健福祉G主幹〕ほつとプラザ☆スマイルの指定管理料で人件費と電気料の伸びが大きいが、内容は。

〔質問〕
高齢者支援の充実
金婚式の申込者は減少傾向であり、見直す時期に来ているのではないか。

〔質問〕
保健福祉G主幹
件費人件費は社会保険対象者を2名体制にする。

〔質問〕
生活住民課長
医療費請求の減少傾向が続いている、実績に合わせ予算を組んだ。発生した積立金は被保険者に有効に活用したい。

〔質問〕
保健福祉G主幹
人件費は社会保険対象者を2名体制にする。

〔質問〕
地域福祉の充実
ほつとプラザ☆スマイルの指定管理料で人件費と電気料の伸びが大きいが、内容は。

〔質問〕
地域福祉推進事業の中身は。



保健福祉G主幹
年間 6
の補助であり、4年目
以降も続けていき装備
の充実を図っていく。

質問
健康づくり・医療の充実
厚生病院の医療機器の補助は
3年目だが、いつまで
続くのか。



美深厚生病院

社協議会で「ふまねつ」とを中心としたサロ
ン事業に取り組む。
臨時職員を採用する
予算も含んでいる。

総合計 第5章

みんなで心かようまち「美深」

企画G主幹
年間 総合計
6
画面の中に
表示される
企画を
充実させて
いく。

質問
交流人口の増
加事業に海外か
らのインバウンドを見
込んでいるが、施策の
地域間交流事業の中には
国際交流がないのはな
ぜか。

企画係長
上川町村
会の主催で
管内の町村が参加。
東京でPR・物販等
をしてくる事業。

質問
東京23区との
交流事業の中身
について伺う。

交流活動の推進

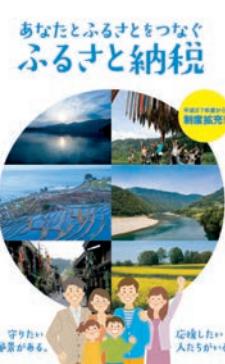
質問
みんなでつくる
心かようまち「美深」

企画G主幹
年間 総合計
6
企画の中に
表示される
企画を
充実させて
いく。

質問
現様式では課題を認
識しながら方向性が示
されていないなど、ば
らつきがある。
評価調査を改善する
必要があると思つが考
えは。

質問
行政評価は総
合計画の進捗の
確認、総合戦略の政策
五原則にも位置づけら
れたシステムである。
現様式では課題を認
識しながら方向性が示
されていないなど、ば
らつきがある。

質問
後は台湾も含めて、学
生のバスツアーなど地
方創生を活用した中で
広域連携でやっていき
たい。



積極的な
取組みが急がれる
ふるさと納税

質問
ふるさと納税
はホームページ
を改善して積極的な宣
伝をすることが増額に
結びつくと思われる。
考え方伺う。

町長
取り組みが少
し遅れていると
率直に思っている。
指摘されている事項
含めて力をいれて指示
をしていきたい。

質問
事務事業評価
調書をネット上
に公開し、説明責任を
果たす考えはないか。

質問
全国の納税額
の上位の自治体
は専用のポータルサイ
トに登録されている。
美深町としても無視
できない環境にある。
トップダウンとして
首長の想いが職員に反
映されるべき。

予算編成に向けた改善
項目も記載するように
している。

総務係長
1年間の
広報の写真
で報告するなど、美深
町の魅力を伝える宣伝
の方法について関係機
関と相談しながら前向
きに考えたい。



平成28年3月31日現在 人口4,621人

[一般会計のなかみ]
町民1人あたり
このように
使われます。



質問
この地域は名寄市、士別市を中心におおむね連携を組んでいますが、医療の問題はどうの町村も非常に大きな課題としている。現状では、自分の街がよければ同じ連携の中ではどうでも良いのかと感じる。現状と課題をどのように考えているか。

企画G主幹
には目的を明確にしながら隊員の役割を担っていただきたいと思っている。保健師については協力隊の制度を使うのは合わない。

質問
力隊員には外国人語が堪能な方や街づくりの研究をしている方がいる。保健師のことも少しありであり、募集に向けて採用の検討は。

町長
民寄市は道北中心となる、市なりがあるが、実りある広域連携にて立場である。正直言つて一所懸命働ききれない面もあるが、実りある広域連携には外國語が堪能な方や街づくりの研究をしている方がいる。募集に向けて採用の検討は。

質問
この地域は名寄市、士別市を中心におおむね連携を組んでいますが、医療の問題はどうの町村も非常に大きな課題としている。現状では、自分の街がよければ同じ連携の中ではどうでも良いのかと感じる。現状と課題をどのように考えているか。

質問
町営、公営住宅について、今後はクラッショウ＆ビルではなく長寿命化と民間活力を活用していくという考え方を示されていた。

総括質疑

質問
民間業者を活用する方向。これはマスター・プランに計画しているので理解をいただいている

ていくことを考えていかなければならぬ。



住宅マスター・プラン

質問
希望者の課題となっている住宅問題をどのように考えているか。

質問
新規就農については一定の理解はする。

質問
新規就農については一定の理解はする。

質問
具体的に色々連携に努力しなければならない。



情報発信・PRが必要とされる美深高校

質問者 南・諸岡・
斎藤・岩崎委員

質問者 本議会だけでなく、議員のそれぞれの発言について大事にしている。多くは実行・改善し取り入れてきているつもりだ。

質問
議会の発言をどう捉えて、実りある行政の執行をしていくのか。色々街の考え方、議会の考え方含めてやつていかなければと思う。とりわけ常任委員会等所管調査の提案等をどのように受け止めて予算執行していくか。

町政のここのが聞きたい

問質般一

- ① 生徒一人に1台の情報端末で情報通信技術(ICT)を活用した学びの推進を
 - ② 仁宇布小中学校改築に向けた進捗状況は
 - ③ 必要かつ合理的な配慮とは。障害者差別解消法への取り組みをどう推めるのか



岩崎泰好議員



授業へのタブレット端末の導入を期待

教育用・公務員用コンピューター、電子黒板、実務教育等・インター
ネット環境の整備などで、現段階での一定程度の整備はされている。
タブレット型を1人1台ずつ持たせる体制は、そう遠くない時期に来るのだろうと考えている。

文部科学省は、教育振興基本計画で、情報端末機・タブレット端末の整備に力点を置いてプランの具体化を求めていくが、どのような対応をしようとするのか。

現段階で応募する考え方には持っていないが、事業の結果等を十分検証し、今後の検討課題としてみたい。

美深高校は、千歳技術大学と協定を結び、提供される教材を活用して放課後学習を行い、予習科も取り組める形になっていると聞く。

一定程度取り組めるような環境にあるのではないかと考える。

宇布小中学校での実証実験として、北海道ICT活用教育加速化事業費にも応募枠があり、文科省のICTを活用した教育推進自治体応援事業に応募しては如何か。

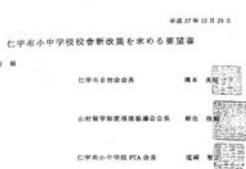
また、美深高校にタブレットによる反転授業導入は。

質問 校舎改築を求める要望書が仁宇布自治会、山村留学制度推進協議会、仁宇布小中学校PTAの連名で町と議会に提出されたが、町長の見解は、また、教育長には、28年度教育方針に「山村留学を継続させると共に、老朽化した校舎の対応など議論を進めしていく段階を迎える」と一步進んだ方針、具体的に今後のタイルスケジュールは。

教育長 教育と地域づくりの視点
で総合的に勘案し、仁宇布地区における、仁宇布小中学校が持つている意味は非常に大きなものがある。

仁宇布地区から出された要望書

どう受け止める 校舎改築の要望書



仁宝町地区から出土された西胡書

一般質問 町政のこころが聞きたい



小口英治 議員

① 学力向上の対策について



美深中学校



美深小学校

連携が益々
重要な教育機関

教育長

当町の場合
学習環境等に

於ける一貫教育の必要性は大きくないが、これまで以上に小学校・中学校の連携が必要で、教育環境、指導をどう進めるかが重要。

質問 小中一貫教育に対する考え方
又、来年度に於いては美深中学校の卒業生が30名を切る想定の下、美深高校存続に向けての対策、取組みをどう進めるのか。



存続への対策が
求められる
美深高等学校

問

美深小中学校の 学力向上をどう図る

答 教育委員会・学校・家庭が
一体となつた取組みの充実

質問 27年度全国学
力学習状況によ
ると小学校に於いては

算数・国語、中学校で
は数学が全国全道と比
べると学力の低下が見
られる。

合わせて中学校だが、
家庭での学習時間1時
間以上が28%、全国で
は62%。

ゲームに費やす時間
では3時間以上が26%、
全国では17%。

家庭と学校が一体となつての指導が不十分

と思われるが、これら
に対しての対策は。

過去の例か
らも総じて小

学校では算数の力が弱
いと言う事で習熟度に
応じた指導と、個に応
じたきめ細かな指導の
充実に努めている。

国語の部分では、読
書の必要性を意識し漢
字検定等を取り入れ実施
している。
指摘のとおり学習時
間は北海道の調査結果
が全国都道府県の中で
も下位の状況。

子供たちには学習の
進み方の手引書、保護
者向けには学習の目標
等の啓発に向け努力す
る。

美深高校からの進学
率も近年の数字を見る
と他校を上回る部分も
あるが、集団的活動は
定員減の現状下では克
服出来ない状況。
魅力があり、夢が描
ける学校づくりが必要
で、英語教育を魅力付
けの一つとして更なる
取組みに努力する。

美深高校からの進学
率も近年の数字を見る
と他校を上回る部分も
あるが、集団的活動は
定員減の現状下では克
服出来ない状況。
魅力があり、夢が描
ける学校づくりが必要
で、英語教育を魅力付
けの一つとして更なる
取組みに努力する。

- ① 美深町の文化振興について
- ② 特産品開発と新産業の振興について



長岐和彦議員

町民は心から豊かさを実感できていないのか？

広く見た時に追及していかなければならぬこと



道展美深移動展を鑑賞

質問

文化会館は本
町及び広域市町

教育長 個人の自由
な発想により、
自主性・創造性を尊重
することが基本。
文化会館を拠点に多
様な芸術文化の推進に
努めている。

質問 個人が享受す
る文化は価値觀
や感性によって醸成も
停滞もする。
行政はどのように向
き合い、施策の展開を
図っているか。

質問 道展美深移動展を鑑賞
してあるが、それ
で「町民は心
から豊かさを実感
できていない」と
断定しているが。

町長 人材は不足し
てある。
そのため資金な
か、研修が必要な
か、考えてみる必
要がある。

町長 町全体の認識
とすべく、対象
としては議論が必要だ
と考えている。

教育長 質問
員会が中
心となり開催して
いるものであるか
ら、バロメーターと
うなのかなと思う。
と言われば、そ

教育長 質問
町民文化祭は
半世紀以上継続
しており、町の文化の
バロメーターと認識し
ているか。

教育長 質問
拠点としての役割を果
たしてきている。
近隣市町村
連携による音
楽祭・道北文化集会な
どの事業を実施するこ
とで、広域的な文化の
拠点としての役割を果
たしてきている。

質問 村にどのような効果を
示したか。



東京美深会のハーブ植栽

質問 対象としては
議論が必要である

質問

ハーブは歴史的背景から
特産品資源では？

町長 質問
ためのコーディ
ネーターとなるべき人
材が必要ではないか。

町長 質問
ではないが、体制
づくりが必要である。
うなプロセスによるも
のか。

町長 質問
美深町の特產
品認定はどのよ
うなプロセスによるも
のか。

教育長 質問
町内で多く
活動されてい
る方は達成感、充実感
もあるが、それぞれの
こと。

質問 達成感なのであって、
広く見た時に追及して
いかなければならない
こと。

一般質問

町政のここのが聞きたい



藤原芳幸 議員

① 省エネルギー活動、新エネルギー活用の今後の取り組みについて

質問

平成22年度の
美深町地域エネ

あるが、施設が比較的新しく省エネ対策も進んでいて、期待する節約効果は得られないと判断した。

町長 4月から電力供給先を新規参入した電気料金の安い会社から選択できるようになった。美深町はどう対応するのか。

町長 町有施設で高圧受電の学校、体育館、文化会館など6施設で検討した経緯があるが、施設が比較的新しく省エネ対策も進んでいて、期待する節約効果は得られないと判断した。



有益になっている仁宇布川発電所

問

北電以外の電力供給は検討するのか

答 北電と良好な関係を維持したい

ルギービジョンによると、町内では太陽光発電、木質バイオマスボイラーガ有望との見解である。

地域循環型社会の構築に向けた今後の展開は、

町長 地域エネルギー ビジョンは、平成32年までCO₂排出量は対21年度6%抑制を目指している。
現在、太陽光発電や木質バイオマスの熱利用を実現させた。
今後は恩根内市街地活性化事業に係わる木質バイオマス導入を検討しており、実現すると生活圏に一体的な熱供給が行われ、一定の生活不安解消も図れ、循環型社会の推進になると考える。

これ以外の導入計画は現時点では白紙だが、町民、業者、行政が役割を果たしながらエネルギーの開発、利用促進に向けて取り組んで行きたい。

問

役場の非常用電源は

答

非常時の対策は出来ている



冬季間でも十分な発電能力を有する太陽光発電

その段階で機能を高めていきたいと考えている。

役場庁舎は築後50年が経過し将来改修、改築を考えなければならぬ。

改修で整備した。

消防庁舎は一昨年の改修で整備した。

緊急事態が発生した場合は発電機等を借りてくるなど対応を考えており、心配はない。

町長 非常用電源の重要性は充分認識している。
ただ多額な経費かかることもありますぐ整備する考えはない。

緊急事態が発生した場合は発電機等を借りてくるなど対応を考えており、心配はない。
消防庁舎は一昨年の改修で整備した。

- ① 商工業者の事業継続と発展のための支援について
 ② スクールカウンセラーの配置について



和田 健 議員

町内の企業・事業所を守り 育てる支援が重要では 既存の制度や新たな取組みで 活性化を図っていく

質問 商店街の空き店舗対策や既存事業者への経営支援で目に見える成果、変化が望まれているが、中 小企業支援事業の具体的な内容と展望は。

町長 本町の経済、雇用を支えるのは中小企業という認識のもと、各支援事業の活用によって商工業における雇用の確保や拡大に繋げるよう振興策を推進したい。

質問 商店街の空き店舗対策や既存事業者への経営支援で目に見える成果、変化が望まれているが、中 小企業支援事業の具体的な内容と展望は。

町長 この条例は新規の企業立地において、PR・啓蒙対策が不十分では。この条例は新規の企業立地のみならず、町内業者のための工場の新設や増設にも対応し、活性化促進条例では各種補助を行い実績もある。既存の制度が有効活用されるよう引き続き周知を図っていく。

質問 延伸工事終了後の商工業者からは美深町の将来的な展望が見えないとの声があり、日本がTPPに批准したことも加え、地域経済がますます低迷すると考えが。



いじめ根絶に向けたロゴマーク

教育長 平成26年に北海道でいじめの防止等に関する条例が施行され、いじめ問題に対する学校課題の明確化や計画的な教育活動の実践からモニタープログラムの試行、検証、改善を行うもの。

質問 昨今いじめによる事件が社会問題となっている。

質問 スクールカウンセラー常駐の必要性について考えます。



地域を支える商工業の発展を

教育長 カウンセラーカーに限ったことではなく、各関係機関と共に、地域で学校を支えていく協力を得ながら対応に努力したい。

質問 保護者の不安解消、教職員の負担を考えると体制整備が必要では。

質問 スクールカウンセラーによる体制整備の考えは複数体制での見守りと地域の協力を得て対応

臨時会

第1回臨時会

1月27日

国保税条例一部改正

マイナンバー制度導入に伴う条例改正。

一般会計補正予算

除排雪費増額

1月の大雪に対し、補正予算措置を行い、今後の除排雪に万全な対応

質問 今月は大変な大雪となつてゐるが、従来と同じ体制で対応しているのか。
応を整える。



前年1.5倍の積雪量となった除雪作業

建設水道課長 現在の集中

的な降雪状況に対応するため町内業者2社に排雪業務を委託し3班体制で業務にあたつている。

今冬は町内3回の排雪を目標していく。

【質問者】諸岡・藤原議員 原案可決[全員賛成]

チヨウザメ本格生産へ 新たな産業・雇用・観光の場をめざして

第2回臨時会

3月28日

一般会計補正予算

チヨウザメ養殖施設の補助決定により27年度予算に計上。

28年度へ繰り越して事業化するもの。

質問 町にとって、とても重要な案件だ。
具体的な事業計画・運営は事前に提示すべきでなかつたか。

総務課長 検討委員会で一年間協議をし、つい先日概要図ができる状況であり、事前に提示できな

かつたことはお詫びする。
今後の事業は協議して進めていく。

設の完成を目指す。
現在約3千5百匹飼育しているが、5年後の32年に1万3千匹にする計画。

質問 施設は仁宇布ト上にあり、観光的な視点も取り込み、整備していくべき。

総務課長 研修・視察先にもなり、養殖施設として成果を上げることが大前提だが、観光施設という考え方も取り込んで事業を進めていく。

インバウンド促進事業
観光旅行で日本を訪れる外国人(インバウンド)が急増している。

この地の高品質な農産物を売り込む。

質問 売り込みの際の地元生産者の関わり、研修生受け入れの規模は。

企画G主幹 下川町と名寄市 合同で東南アジア諸国をターゲットに企画。主な事業はマーケティ

質問者 岩崎・南・藤原・長岐・諸岡議員 原案可決[全員賛成]



チヨウザメ養殖施設計画予定地

レポート

總務住民常任委員會

非常に重要なと考へ、これまでの観光行政の検証と今後の展開。



美深觀光協會

所管事務調查

調查事項

観光行政の現状と課題について

(1)美深町観光行政と観光協会の現状事業と将来展望について

(2) 美深観光協会の体制整備について

わが町においても人口減少が進む中、平成27年度から平成31年度までの5年間を対象期間とした総合戦略を策定する中の、基本的視点に「美しい自然環境豊かな地域資源を生かし、美深町への新しい人の流れを作る」とあ

それを踏まえ観光行

平成28年2月12日

調査の内容

美深町観光行政と観光

調査日

調査のまとめ

- 今後は、外国人観光客の対応も早急に取るべきであり、それに伴う通訳や地域観光ガイド等の育成も必要と思う。

- 教育旅行については、本年は、東川アグリテックの受け入れである神奈川県の高校を受け入れることになっているが、町内の農家民泊先が8戸と少なく近隣市町村と協力して行う。

●着地型観光プロモーションについては、当地域の特性を生かした事業いわゆるアウトドア事業に特化した展開

美深観光協会の体制整備について

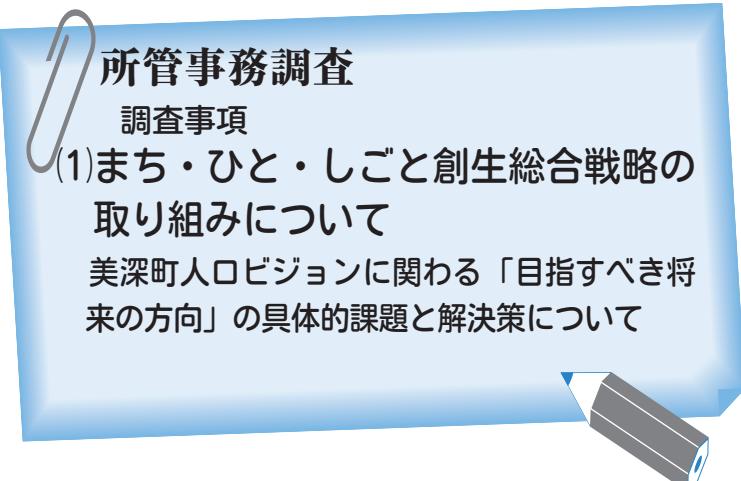
●職員の待遇改善については、平成27年12月に行われたが、現在事務局2名と地域おこし協力隊1名の3名体制で事業を行っているが、今後一層の観光事業の推進を図るうえで体制の整備が必要と思われる。

に法人化をしている観光協会を視察し、今後十分本町の観光組織のあり方を検討し、必要と判断した場合は早急に法人化に取り組みたいと説明を受けた。

町の観光施設等の受け入れ先との協力及び連携を今後取つて行く上では、法人化は必要と考える。



職員の体制整備が求められる



$1 \times 2 \times 3 = 6$ 次産業

※ 6次産業～農林水産省は一次産業の振興や地域活性化を図る方策として推進している。

● 教育について
特色ある教育の実践として山村留学やエアリアル、フロンティアアドベンチャーなどがある。美深町の特色ある教育の一つとして「生きる心を育てる教育」を実践すると位置づけている山村留学について、町は全町的な理解や合

● 6次産業化による雇用の場の創出に関する問題は、どこで売るか、誰が買うかなど6次産業化のフロー・チャートによる認識共有が必要。またチョウザメ、木材からの商品開発も期待されるほか、ハーブは創業支援や新産業の振興に結び付く素材であり、栽培環境を整え、通面の雇用を生む産業として捉えていく必要がある。

調査のまとめ

調査のまとめ

● 教育について
特色ある教育の実践として山村留学やエアリアル、フロンティアアドベンチャーなどがある。美深町の特色ある教育の一つとして「生きる心を育てる教育」を実践すると位置づけている山村留学について、町は全町的な理解や合

本町の歴史的背景に基づくスキー場景観整備事業は新たな雇用が可能になり、観光客を中心とした交流人口の増加が期待できる。



取組から10年が経過したエアリアル

な活用が求められる。
農業支援塾の運営により、時代が求める新たな経営方針への可能性を示しながら、やる気や目的を達成させが期待できる。

元農畜産品を持原材料とした特産品研究及び開発の進行と共に、十分機能が發揮できる体制作りも必要である。農業振興センターの活用基準が改善され、地元農畜産品を持原材料とした特産品研究及び開発の進行と共に、十分機能が発揮できる体制作りも必要である。

意を必要とする見解を示しており、速やかな課題解決が望まれる。

エアリアルは取組から10年が経過し、アスリートの育成や海外からの合宿も視野にした環境づくりと体制の整備が求められる。

議会との距離が縮まつた(参加者の声)

町民への議会報告会

3月24日、ほっとプラザ☆スマイルを会場に「議会報告会」を開催。

議会終了後に、いち早く議決事項を町民の皆様にお知らせしようとの目的で開催したもので、7名の町民のご参加をいただいた。

議会の動き・予定

3/2	議会運営委員会
3/4~17	第1回定期例会
3/4	本会議
3/7	議会運営委員会
3/8	総務住民常任委員会付託事件審査
3/14	本会議 一般質問
3/15	予算審査特別委員会
3/16	予算審査特別委員会
3/16	議会運営委員会
3/17	本会議 議案審議
3/17	議会広報特別委員会
3/24	議会報告会
3/28	議会運営委員会
3/28	第2回臨時会
4/17	議会広報特別委員会
4/19	議会広報特別委員会
4/20	議会広報特別委員会
4/21	議会運営委員会
4/21	議員研修会
5/9	産業教育常任委員会所管調査
5/12	議会広報特別委員会
5/16	総務住民常任委員会所管調査

職者への対応は(補助しないのか)

●件審査の採決について
●所管事務調査の内容について説明を(産業

●教育)●地方創生についての美深町の取り組みについて

●美深高校奨学金の就業

よりわかり易く伝えようと、今回も、プロジェクターによる大型の画面を壁面に映し出し、議長より予算審議の概要説明の後、総務教育常任委員会の委員

●厚生病院への多額な補助金に係る、今後の実施計画等について
●トロッコ枕木交換の美深町の対応について
●水道料金の値上げの可能性はあるのか
●観光行政の充実化は美深高校奨学金の就業



新たなスタッフで読まれる紙面編集を。



美深町議会広報初の4コマ漫画を掲載いたしました。

暮らしの中の出来事や、仕事を通して見えたことなど、個性的なタッチで描いていただきます。

今回は田中真奈美さん、次回は久須田麻子さんにご登場いただることになっています。

今号から議会広報編集委員は岩崎泰好、藤原芳幸、中野勇治、齊藤和信、長岐和彦、和田 健が担当いたします。

3月26日、平成28年道民の悲願道南から遠い地域では、新幹線効果などは期待できないと半ばあきらめにもなった様な声が強いが、現地にいると、この賑わいが全道へ、そしてこの地にも届くことに期待が膨らむ。道北地方は何もないところ。特にこの地方の住民にこの意識が強い。

函館駅まで開通した。海道新幹線が新函館北斗駅まで開通した。沿線自治体はこの機会を逃さず、観光客を取り込み町を活性化させようと様々な取り組みが企画された。また、駅前は再開発が進み、大いに盛り上がっていた。一方、美深町を含む道北地方は宗谷本線の合理化が進行するなど对照的だ。

う心構えが必要だ。ゼロではないのだから。可能性は小さいかも知れないが、

うに感じる人々が増えているらしい。や、ゆったりとした環境が宝のように感じられる人が増えていくらしい。新幹線開業は町にとっては遠いところの話かも知れないが、この小さな機会を活かせるよう町民みんなで「おもてなし」ができるよ



3月26日、平成28年道民の悲願道南から遠い地域では、新幹線効果などは期待できないと半ばあきらめにもなった様な声が強いが、現地にいると、この賑わいが全道へ、そしてこの地にも届くことに期待が膨らむ。道北地方は何もないところ。特にこの地方の住民にこの意識が強い。

うに感じる人々が増えているらしい。や、ゆったりとした環境が宝のように感じられる人が増えていくらしい。新幹線開業は町にとっては遠いところの話かも知れないが、この小さな機会を活かせるよう町民みんなで「おもてなし」ができるよ



議会広報
私からのメッセージ
言
葉 その②



私からのメッセージは、創刊号から96号まで170人の町民の皆さんからの投稿を頂いた。
若かり頃の顔・懐かしい顔・思い出の顔・顔・顔 … 99号まで連載します。





私たちのメッセージ

美深町で活動されているお二人にメッセージをいただきました。



ありがとうの言葉に

田中なか

真奈美

M100文化ホールでダンスイベントをさせていただきました。「おどらにやそんそん！」というコンセプトでODSMoversと名付けダンスを初めて10年。思えば多くの皆様に支えられてきた10年間

今年の3月COで「有ること」が難しいかありません。一人では何もできない、多くの皆様のお蔭で「活かされている」と心から実感いたしました。

この感情をどう伝えようか！やっぱり「ありがとう」の言葉しかありませんでした。

「有ること」が難しいが由来の「有難う」は周りに誰かがないと絶対に言わない言葉です。自分の代わりに様々なことをやってください。自分にとつて都合の悪い言葉を伝えてください」とも有難いこと。

いつもありがとうございます。

そしてこれからもうしくお願ひします。

自分で降りかかるすべてのことが必要な「有ること」が難しい、滅多にないこと」と受け止めて「ありがとう」を言える器を持てたら、あと人生半ばにして現在修行中です。これからも支えてくださる皆様への感謝の気持ちを忘れずに「活きていくたい」と思います。

だつたと本当に感謝し

かありません。

一人では何もできな

い、多くの皆様のお蔭

で「活かされている」

と心から実感いたしま

した。

だつたと本当に感謝し

かありません。

一人では何もできな

い、多くの皆様のお蔭

で「活かされている」

と心から実感いたしま

した。

縁あって移り住んだ美深町

梶畠佳之

本社の方針から美深町に転入し、早いもので1年が経過しました。

様々な会合やイベントに顔を出しているため、見かけた方も多いのではないかと思います。

美深町には、これまで数年間通り、知

人も少しずつ増えてきていたものの、初めて住む自治体。

今思えば、当時は多少の不安があつただろう。

だが、通いではなく、その地域に居住し、職務に従事するという事。仕事先では、これま

で以上に話しやすくなり、他愛のない世間話や笑い合い話を交えるがらの会話。

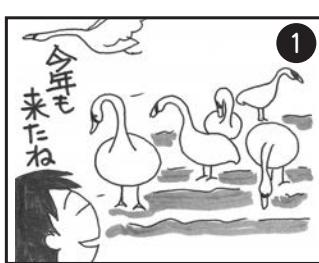
優しく接していただき、いろいろ事に感謝しています。

各種イベントにも長時間参加することが出来るようになりました。

さうに、少しではあります、自治会行事にも参加させてもらう機会もあり、短時間の滞在では見えない、分からぬ部分も体験、経験する事のできる充実した日々を送っています。

この度、縁あって移り住んだ美深町。

自分の糧となる良い経験だと考え、今後もこの地域での生活を楽しみたい。



作 田中真奈美